



平成26年10月31日
東京都環境浄化技術連絡会議座長
地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター
理事長 片岡 正俊

東京都地域結集型研究開発プログラム「都市の安全・安心を支える環境浄化技術開発」は、平成18年12月から、独立行政法人科学技術振興機構（JST）と東京都からの支援により、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（TIRI）が中核機関となって、産学公が連携して大気汚染物質の発生要因となる揮発性有機化合物（VOC）の排出削減技術の開発を進めたプロジェクトです。平成18年12月から平成23年11月までの5年間に、VOCの処理、センシング等の技術開発を進め、平成23年12月からは実用化フェーズとして3年間東京都の支援をいただき中小企業での事業化、製品化に力を入れてまいりました。こうした活動をもとに、製品開発や論文等の学術的成果、特許出願、東京都の環境施策への展開、科研費などの他事業への展開など、多くの成果を生み出し、東京のVOC排出削減に貢献してきました。

平成26年11月の事業終了にあたり、これまでの成果の中から、VOC削減技術に関する製品化・実用化した事例をまとめて冊子を作成しました。ご興味のある方はそれぞれの開発製品の連絡先にご一報ください。この冊子が皆さまのさらなる事業発展の一助となることを願っております。

製品化 フェーズⅠ～Ⅱ（平成18年12月～平成23年11月）

- 1 ホルムアルデヒドガスモニター
理研計器株式会社 page 01
- 2 電気移動度分級器
柴田科学株式会社 page 02
- 3 医療用ガス分解装置
インパクトワールド株式会社 page 03
- 4 VOC排出削減サービス
株式会社モリカワ page 04
- 5 VOC排出対策ガイド
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター page 05

製品化 フェーズⅢ（平成23年12月～平成26年11月）

- 6 ホルムアルデヒド測定器
柴田科学株式会社 page 06
- 7 VOC処理装置付金庫型塗装乾燥炉（一体型）
株式会社エア・ガシズ・テクノス page 07
- 8 塗装乾燥炉用VOC処理装置（別置き型）
株式会社エア・ガシズ・テクノス page 08
- 9 超微量イオン測定器
株式会社東京電子回路 page 09
- 10 光イオン化試験装置
株式会社東京電子回路 page 10
- 11 Co、Ce酸化物系VOC分解触媒
三協興産株式会社 page 11
- 12 局在表面プラズモン近接場顕微鏡（LSPR-SNOM）
アイリックス株式会社 page 12
- 13 喫煙室用空気清浄機（eco-PACT）
インパクトワールド株式会社 page 13

実用化（製品化前）

- 14 金属繊維フィルター材・フレキシブル金属素材
ミツカワ株式会社 page 14
- 15 トリ骨由来天然アパタイト
株式会社エクセラ page 15
- 16 省電力無線機利用太陽電池監視装置
ナブソン株式会社 page 16